

事業名		沓岐市民間建築物耐震化支援事業				作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	建築整備課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(3) 自然を生かした、環境にやさしいまちづくり～自然・生活環境～				班名	建築整備班			
	施策	<3>安全・安心の確保				事業分類	2	公的関与		4
	主要施策	①災害に強い地域づくりの推進				予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	土木費		
個別計画名	沓岐市耐震改修促進計画									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	昭和56年以前に建築された特定建築物		地震発生による建築物の被害を軽減し、安全の確保を図るため、対象建築物の耐震化を行う。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）									
耐震化を行う特定建築物の所有者に補助金を交付する。										
・耐震診断：診断に要する経費に対し2/3を補助 [上限1,600千円]										
事業期間		平成 21年度 ～ 平成 32年度（12年間）				<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		建築物の耐震改修の促進に関する法律、社会資本整備総合交付金交付要綱 沓岐市民間建築物耐震化支援事業補助金交付要綱								
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）			平成 27年度（決算）			平成 28年度（予算）		
直接事業費（千円）		0			0			0		
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源									
人件費（千円）		58			58			58		
内訳	職員（人・千円）		0.01人	58	0.01人	58	0.01人	58		
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)		29年度 (目標)	
	①	耐震診断	件	-	1	-	1	1	1	
	②									
	③									
設定理由		県の調査結果による。								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	近年の甚大な地震被害を鑑みると、必要性は明らかである。特に地震防災に関しては、国から地震被害軽減のための方針・施策が打ち出され、災害の低減に向け緊急の取り組みが求められている。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
有効性	特定建築物所有者の自費による耐震診断等については、経済的に限界があると思われるが、本制度を活用することにより、所有者の負担が軽減され、耐震化の推進が図られる。				
	説明				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった
達成度	近年、日本各地で発生した震災の影響により、市民の関心が高まっている。この事業は地震防災の立場からしても、市民の生命、財産を守るため必要な事業であると考えられる。				
	説明				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
	説明	補助事業であり、効率性を上げることは困難であるが、特定建築物の耐震化を進めることによって、市民の生命、財産を守り、より安全・安心な住み良い環境を形成することができる。			
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	2	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	今後も建築物の耐震化を推進するため、県と協力し、対象となる建築物所有者への働きかけを行っていく必要がある。			

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		吉岐市民間建築物吹付アスベスト改修支援事業			作成日	28年 5月 16日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	建築整備課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(3) 自然を生かした、環境にやさしいまちづくり～自然・生活環境～			班名	建築整備班		
	施策	<3>安全・安心の確保			事業分類	2	公的関与	4
	主要施策	①災害に強い地域づくりの推進			予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	土木費	
個別計画名								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策							
	重点事項							
市民の参画・協働の手段								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	吹付アスベストが施工されている建築物						
	目的（どういう状態にしたいのか）	吹付アスベストの飛散による市民の健康被害を予防し、安全で安心な生活環境の保全を図る。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	吹付アスベスト改修を行う建築物の所有者に補助金を交付する。 ・分析調査：吹付材の分析調査費に対し10/10を補助 [上限250千円] ・除去等：吹付アスベストの除去等工事費に対し2/3を補助 [上限11,000千円]						
事業期間	平成 19年度 ～ 平成 32年度（14年間）			<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等	建築基準法、社会資本整備総合交付金交付要綱 吉岐市民間建築物吹付アスベスト改修支援事業補助金交付要綱							
事業費 / 年度	平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）			
直接事業費（千円）	0		0		0			
財源内訳	国・県支出金							
	地方債							
	その他特定財源							
	一般財源							
人件費（千円）	58		58		58			
内訳	職員（人・千円）	0.01人	58	0.01人	58	0.01人	58	
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	分析調査	件	-	1	-	-	
	②							
	③							
設定理由	県の調査結果による。							

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	アスベストは、肺がんや中皮腫といった重度の健康被害を生じさせる原因とされるもので、社会問題として関心が高まっており、国、地方公共団体の役割等、健康被害に対する姿勢が問われており、アスベスト対策への必要性は高い。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
有効性	建築物所有者の自費による対策は、経済的にも限界があると思われるが、本制度を活用することにより、所有者の負担が軽減され、アスベスト改修の推進が図られる。				
	説明				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
達成度	対象となる建築物（判明分）に対する分析調査・改修は完了。				
	説明				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
効率性	補助事業であり、効率性を上げることは困難であるが、吹付アスベストを除去等することによって、市民の健康被害を防止し、より安全・安心な住み良い環境を形成することができる。				
	説明				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	2	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	今後も建築物のアスベスト改修を推進するため、新たに対象建築物が判明した場合には、県と協力し、所有者への働きかけを行っていく必要がある。			

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		彦岐市安全・安心住まいづくり支援事業			作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	建築整備課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(3) 自然を生かした、環境にやさしいまちづくり～自然・生活環境～			班名	建築整備班			
	施策	<3>安全・安心の確保			事業分類	2	公的関与	4	
	主要施策	①災害に強い地域づくりの推進			予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	土木費		
個別計画名	彦岐市耐震改修促進計画								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	昭和56年以前に建築された木造住宅		地震発生による被害を軽減し、安全の確保を図るため、現行の耐震基準に適合しない住宅の耐震化を行う。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）								
耐震化を行う木造住宅の所有者に補助金を交付する。 ・耐震診断：耐震診断費に対し30.8千円を補助 [定額] ・改修計画：耐震基準に適合しない住宅の補強計画費に対し2/3を補助 [上限70千円] ・耐震改修：耐震基準に適合しない住宅の改修工事費に対し3/4を補助 [上限900千円]									
事業期間		平成 19年度 ～ 平成 32年度（14年間） <input type="checkbox"/> 期間設定なし							
根拠法令・要綱等		建築物の耐震改修の促進に関する法律、社会資本整備総合交付金交付要綱 彦岐市安全・安心住まいづくり支援事業実施要綱							
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）			
直接事業費（千円）		1,190		0		62			
財源内訳	国・県支出金		676				46		
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		514				16		
人件費（千円）		581		290		290			
内訳	職員（人・千円）		0.10 人	581	0.05 人	290	0.05 人	290	
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	耐震診断		件	1	2	-	2	2
	②								
	③								
	設定理由								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	近年の甚大な地震被害を鑑みると、必要性は明らかである。特に地震防災に関しては、国から地震被害軽減のための方針・施策が打ち出され、災害の低減に向け緊急の取り組みが求められている。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
有効性	木造住宅所有者の自費による耐震改修工事等については、経済的に限界があると思われるが、本制度を活用することにより、所有者の負担が軽減され、耐震化の推進が図られる。				
	説明				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
達成度	近年、日本各地で発生した震災の影響により、市民の関心が高まっている。この事業は地震防災の立場からしても、市民の生命、財産を守るため必要な事業であると考えられる。				
	説明				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
	補助事業であり、効率性を上げることは困難であるが、木造住宅の耐震化を進めることによって、市民の生命、財産を守り、より安全・安心な住み良い環境を形成することができる。				
	説明				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	2	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	今後も市民の耐震化に対する関心を高めるため、広報誌等を活用し、さらにPR活動を行っていく必要がある。			

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		苓崎市住宅リフォーム支援事業			作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	建築整備課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(3) 自然を生かした、環境にやさしいまちづくり～自然・生活環境～			班名	建築整備班			
	施策	<1> 豊かな自然環境の保全と生活環境の創造			事業分類	2	公的関与	4	
	主要施策	② 快適な住環境の整備			予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	土木費		
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	住宅		地域経済の活性化を図り、地場中小企業を支援するとともに、快適な住環境の整備を促進する。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		住宅のリフォームを行う所有者に補助金を交付する。 補助対象建築物の改修工事費に対し1/10を補助 [上限200千円]						
事業期間		平成 25年度 ～ 平成 27年度（ 3年間）			<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		苓崎市住宅リフォーム支援事業補助金交付要綱、苓崎市補助金等交付規則							
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）			
直接事業費（千円）		20,431		19,737		0			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		20,431		19,737				
人件費（千円）		2,904		2,904		0			
内訳	職員（人・千円）		0.50 人	2,904	0.50 人	2,904	人	0	
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	経済波及効果		百万円	295	200	334		
	②								
	③								
設定理由									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input type="checkbox"/> 重複していない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	住宅関連産業の振興を通じて、地域経済の活性化を図る事業であり、景気低迷下における地場中小企業支援策として期待できる。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
有効性	市民が末永く安心して快適な生活を送るためには、住宅の修繕・改修は不可欠であり、補助事業を実施することでリフォームへの関心が高まり、住環境の整備につながる。				
	説明				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
達成度	広報や自治会回覧等を有効に活用し、周知を徹底したことで、予定を大幅に上回る申請があった。				
	説明				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
効率性	補助事業であり、効率性を上げることは困難であるが、住宅リフォームを促すことによって、より安全・安心な住み良い環境を形成することができる。				
	説明				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標				

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		吉崎市老朽危険家屋除却支援事業				作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	建築整備課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(3) 自然を生かした、環境にやさしいまちづくり～自然・生活環境～				班名	建築整備班			
	施策	<1> 豊かな自然環境の保全と生活環境の創造				事業分類	2	公的関与		4
	主要施策	② 快適な住環境の整備					予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想						款	土木費	
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	老朽危険家屋		管理が不適正な老朽危険家屋の除却を誘導し、安全・安心な生活環境づくりを促進する。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		老朽危険家屋の除却を行う所有者等に補助金を交付する。 補助対象経費に対し1/2を補助 [上限500千円]							
事業期間		平成 25 年度 ～ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		吉崎市空き家等の適正管理に関する条例 吉崎市老朽危険家屋除却支援事業補助金交付要綱、吉崎市補助金等交付規則								
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		1,194		500		2,500				
財源内訳	国・県支出金				250		500			
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		1,194		250		2,000			
人件費（千円）		581		581		581				
内訳	職員（人・千円）		0.10 人	581	0.10 人	581	0.10 人	581		
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	除却		件	3	5	1	5	5	
	②									
	③									
設定理由										

【 1 次 評 価 】						
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明 人口減少、島外への転出増加により、不適正管理の老朽危険家屋は今後とも増える傾向にあり、安全・安心な生活環境づくりを行う上で必要性は高い。					
	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない	
達成度	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない	
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない	
	説明 長年にわたり、また今後も使用されることのない老朽危険家屋であり、所有者の自費による除却工事については、経済的に限界があると思われるが、本補助制度を活用することにより自己負担が軽減され、除却が促進される。					
効率性	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか		<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
個別評価	説明 対象となり得る老朽危険家屋は多数存在するが、所有者や管理者の特定が困難であり、補助金の申請につながらない。					
	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない	
総合評価	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある	
	説明 補助事業であり、効率性を上げることは困難であるが、老朽危険家屋の除却を促すことによって、住民の生命、財産を守り、より安全・安心な住み良い環境を形成することができる。					
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討			
今後の方針	方針		<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合
	今後の改革・改善目標		<input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
空き家等の適正管理により老朽危険家屋を減らし、近隣住民が安心して生活できる環境を維持することが重要であり、そのためには空き家等の所有者や管理者の特定、条例に基づく指導・助言等を促進することが必要である。						

【2次評価】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		彦岐市住宅性能向上リフォーム支援事業			作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	建築整備課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(3) 自然を生かした、環境にやさしいまちづくり～自然・生活環境～			班名	建築整備班			
	施策	<1> 豊かな自然環境の保全と生活環境の創造			事業分類	2	公的関与	4	
	主要施策	② 快適な住環境の整備			予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	土木費		
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	住宅		地域経済の活性化を図り、地場中小企業を支援するとともに、一定の性能向上を伴う住環境の整備を促進する。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		住宅の性能向上を図るリフォームを行う所有者に補助金を交付する。 補助対象建築物の改修工事費に対し1/5を補助 [上限100千円]						
事業期間		平成 25年度 ～ 平成 27年度（ 3年間）			<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		長崎県住宅性能向上リフォーム支援事業補助金交付要綱							
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）			
直接事業費（千円）		7,115		2,657		0			
財源内訳	国・県支出金		7,013		2,277				
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		102		380				
人件費（千円）		1,742		1,742		0			
内訳	職員（人・千円）		0.30 人	1,742	0.30 人	1,742	人	0	
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 目標 実績		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	経済波及効果		百万円	66	11	27		
	②								
	③								
設定理由									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input type="checkbox"/> 重複していない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	住宅関連産業の振興を通じて、地域経済の活性化を図る事業であり、景気低迷下における地場中小企業支援策として期待できる。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
有効性	市民が末永く安心して快適な生活を送るためには、住宅の修繕・改修は不可欠であり、補助事業を実施することでリフォームへの関心が高まり、住環境の整備につながる。				
	説明				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
達成度	広報や自治会回覧等を有効に活用し、周知を徹底したことで、多数の申請があった。				
	説明				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
効率性	補助事業であり、効率性を上げることは困難であるが、住宅リフォームを促すことによって、より安全・安心な住み良い環境を形成することができる。				
	説明				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標				

【 2 次 評 価 】 対象 対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						